

使用上の注意点 (Alert Notes) ご使用前に必ずお読みください。

Windows 版 SAS/Warehouse Administrator ソフトウェア Version 1.3

「使用上の注意点(Alert Notes)」は、インストールの前あるいはソフトウェアを使う上において、知っておく必要のある問題点を列挙しています。不明な点がございましたら、SAS インスティテュートジャパン・テクニカルサポートまでご連絡ください。

1. 導入時の注意点

- 1.1 日本語版 SAS/Warehouse Administrator ソフトウェア バージョン 1.3 を使用するには、Windows 版 SAS システムリリース 6.12 TS045 以上が必要です。ただし、Windows 版 SAS システムリリース 6.12 TS045 をご使用の場合には、[CD-ROM ドライブ]:¥dbcs¥sasexe¥uwukfold.dll ファイルを !SASROOT¥dbcs¥sasexe 以下にコピーしてください。
- 1.2 日本語版 SAS/Warehouse Administrator ソフトウェア バージョン 1.3 のオンラインヘルプは、日本語化されていません。

2. SAS/Warehouse Administrator ソフトウェア 使用上の注意点

- 2.1 SAS システムリリース 6.12 の SAS/AF ソフトウェアでは、タブオブジェクトの使用時に問題が発生します。タブオブジェクトは、SAS/Warehouse Administrator ソフトウェアで使用されています。次の手順で処理を行った場合に問題が発生します。
 - 1.ウェアハウス要素のプロパティフレームを呼び出します。
 - 2.タブを選択します。
 - 3.いくつかの他のタブを選択します。
 - 4.フレームを拡大します。
 - 5.元のタブに戻ると、SAS セッションが異常終了することがあります。
- 2.2 大きすぎて表示できないフォントを使用した時に問題が発生します。これは低解像度 (640x480) を使用した場合や大きなフォントを選択した場合に発生します。環境を編集している時、またはウィンドウ内でタブを切り替えた時にプログラムが停止します。

現在の回避方法は、高解像度を使用したり小さいフォントサイズを選択することです。以下の例は、問題が発生した時のエラーメッセージです。それぞれのメッセージに、リージョンが小さすぎるという警告が含まれます。

1) 環境入力時

NOTE: A representation must be added to create a site before it
can be modified

APPLY に渡される引数 :

1 _SELF_ = 3411
2 (文字定数) = '_SET_DROP_OP_'
3 DROPOPS = 3509

Program returning prematurely at line 62
AF プログラム : SASHELP.SASDESK.VTABBER.SCL

< 省略 >

ERROR: オブジェクト OBJ3 にはリージョンが小さすぎます .

< 省略 >

2) ウィンドウ内でのタブの切り替え時

ERROR: その様なオブジェクトは存在しません .

SUPER に渡される引数 :

1 _SELF_ = 5273
2 (文字定数) = '_INIT_'

SUPER ENTRY: の引数

1 PARMLIST = .

Program returning prematurely at line 102
AF プログラム : SASHELP.DW.GENTAB.SCL

< 省略 >

ERROR: オブジェクト GENTAB にはリージョンが小さすぎます .

< 省略 >

2.3 SAS/Warehouse Administrator ソフトウェアのエクスプローラ内で、多次元データベース (MDDDB)を選択してオープン (データユーティリティ > オープン) する時、SAS/EIS はライセンスされているものの、それがインストールされていない場合にはプログラムが停止しますので、SAS/EIS ソフトウェアをインストールしてください。

2.4 SAS データセットへのメタデータの書き出し時には、出力先ディレクトリに保存されている既存のデータセットはすべて削除されます。書き出しにより更新されるデータセットだけが削除されるわけではありませんのでご注意ください。

このことから、メタデータは常に空の出力先ディレクトリに書き出し、その後にデータセットを適切な場所に移動することをお勧めします。

3. その他

SAS インスティテュートジャパンは、製品出荷後に発見された不具合に対する修正モジュールやマニュアルに記載されていない最新の情報等を次のサービスにより提供しています。

3.1 @nifty SAS Station

GO SAS コマンドで SAS ステーションへアクセスし、
[4.データライブラリ] [メンテナンスモジュール]を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。

また、[4.データライブラリ] [ドキュメント]を選択して最新情報等をご覧頂けます。

3.2 WWW(World Wide Web)

WWW ブラウザを用いて、SAS インスティテュートジャパンのホームページ (<http://www.sas.com/japan/>)にアクセスし、

[テクニカルサポート] [FTP サービス] [FTP サービス---サーバに接続] [maint/] を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。

また、[テクニカルサポート] [SAS FAQ]、[SAS HOW-TO]、[SAS Notes (Version 6)]等を選択して最新情報等をご覧頂けます。

3.3 Anonymous FTP サービス

ftp コマンドを用いて、米国 SAS Institute Inc.の FTP サーバ(<ftp.sas.com>)にアクセスし、
[/pub/webfiles/Japan/maint](#) ディレクトリに移動して、最新の修正モジュールを入手することができます。

ユーザ ID、パスワードは以下のように入力してください。

```
% ftp ftp.sas.com
```

```
ftp> Name(ftp.sas.com:userid): anonymous
```

```
ftp> Password: お客様の E-mail アドレス
```

```
ftp> cd /pub/webfiles/Japan/maint
```

上記サービスをご利用いただけないお客様で、修正モジュールが必要な場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本文書の内容に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートまでお願い致します。

株式会社 SAS インスティテュートジャパン

本社	〒104-0054 東京都中央区勝どき 1-13-1 イヌイビル・カチドキ 8F T E L : 03-3533-6921 F A X : 03-3533-6927
大阪支店	〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-4-16 アクア堂島西館 12F T E L : 06-6345-5700 F A X : 06-6345-5655
九州営業所	〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 2-14-1 小倉興産 KMM ビル 3F T E L : 093-512-5014 F A X : 093-512-5016
テクニカルサポート	T E L : 03-3533-3877 F A X : 03-3533-3781

本文書の内容は予告なく変更されることがあります。

SAS および米国 SAS Institute Inc.の他のすべてのプロダクト名、サービス名は米国 SAS Institute Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他本文中で使用しているシステム名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。